

2011年11月 第355号



スズキ労連

2011年
11月号

静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079
スズキ関連労働組合連合会
発行人 古川正明
編集人 堀 吉伸

東日本大震災「連合 救援ボランティア」活動が区切りに。

4月から活動を進めてまいりました『連合 救援ボランティア』の派遣が第24陣(9/18~24)をもって終了となりました。スズキ労連からは延べ23名・126日間と大変長い期間の活動となりました。ケガや事故もなく無事に活動を終わることが出来たのは組合員の皆様からのサポートがあってからこそだと思います。心から感謝申し上げます。
今後については、連合から新たな対応が提起された場合は検討し対応していくことと致します。



作業を行った地域は4月~7月が宮城県石巻市・東松島市の沿岸部、8月~9月が牡鹿半島(石巻市)。瓦礫の除去・ヘドロの撤去・家財の搬出など現地のニーズを受けて作業をしてまいりました。



東日本大震災救済義援カンパ金にご協力ありがとうございました。

10月19日(水)、浜松西区役所を通じて日本赤十字社へ東日本大震災義援金として、1,719,165円を寄託させていただきました。
これにて、皆様からのカンパ金を全て、有用に活用させて頂きましたことをご報告します。

○カンパ金合計	31,056,962円
○用途	自動車総連義援金..... 12,775,000円
	スズキ労連義援金..... 6,200,000円
	スズキ労連見舞金..... 10,337,200円
	日本赤十字寄託金..... 1,719,165円
	諸経費(郵送料・振込料)..... 25,597円



お見舞い文 お見舞い品贈呈 お礼の手紙 日本赤十字社へ寄託

【スズキ労連】 機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20(スズキ労働会館内) TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail: yhori@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇ <http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連活動状況(労連ブログ)・スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関紙 共通パスワード... saw2007

スズキ労連 2011年 労働諸条件改善の取り組み 方針決定!!

スズキ労連は10月7日(金)第1回中央執行委員会とその後開催された部品製造・販売部会において議論を重ね、10月28日(金)第2回中央執行委員会にてスズキ労連「2011年労働諸条件改善の取り組み方針」と部品製造・輸送部門、販売部門ごとの取り組み方針を確認・決定いたしました。
これを受け、各加盟労組は労連方針に基づき、各部門方針に合わせた形で独自の取り組み方針を決定し、要求・要望書を会社に提出、年内の回答引き出しに向け交渉を行ないます。
取り巻く情勢が厳しさを増す中で、グループ全体の活性化に繋がる労働条件の改善に向け、全員参加の取り組みを進めていきたいと思います。

《スズキ労連 2011年労働諸条件改善の取り組み方針》

自動車総連の「労働諸条件・基本プラン」に沿って、ミニマム基準未達一掃に向けた取り組みを展開する。各組合は要求書または要望書を提出し、小委員会等の形式で取り組みを進める。

◎基本プラン

1)60歳以降の就労確保に向けた取り組みについて(通年取り組み含む)

- スズキ労連の統一取り組み項目として、公的年金が支給される年齢まで安心して生活できるための職場づくりに向けて取り組む。
- ・2012年度末までに、希望者全員の再雇用制度等、65歳までの安定した雇用と収入を確保できる制度の確立に向けて取り組む。
- ・60歳以降の働き方を見据え、キャリア形成や健康増進等の意識啓発、ライフプランの支援策を講じるための労使議論の場を設定していく。
- ・60歳以降の雇用継続制度について、各組合は協定の運用について確認し課題について労使協議を実施する。

2)労働災害・通勤災害特別補償 遺族特別補償について

- スズキ労連の統一取り組み項目として、安全衛生に対する意識を一層向上させるとともに、万一の場合の経済的な補償の充実を図るために、労働災害・通勤災害特別補償額の引き上げに向けて取り組む。

3)ミニマム基準への引き上げ

- 各組合は、『自動車総連労働諸条件・基本プラン』に沿って、ミニマム基準未達一掃に向けた取り組みを展開する。

◎基本プラン以外

1)労働協約・労使協定の締結・見直しを実施

- スズキ労連の統一取り組み項目として、協約・協定の再点検を実施する。
- ・各単組は締結の実態を確認し、必要性に応じ確実に更新、締結していく。
- ・新加盟組合は、「早急に協約・協定を整備する」事に取り組む。
- ・労連事務局を中心に標準化を図る。

2)労働時間短縮に向けた諸施策の展開、スタート12に基づく取り組みの実施

- スズキ労連の統一取り組み項目として、総労働時間短縮について取り組む。各単組はゆとりある豊かな生活の実現、また、健康管理、コンプライアンスの観点からも総労働時間短縮に向け取り組む。
- ・所定1952h未達組合は達成に向けて労使で協議する。
- ・有給休暇の取得増に向け取り組む。
- ・所定外労働時間削減に向け取り組む。

本年夏期に「電力需給対策への対応」として様々な諸施策(節電策)が実施された組合においては、職場の状況について点検を行うとともに、一連の対応について労使で振り返りを行う。

3)法改正への対応

- 各組合は、コンプライアンスの観点から、各種法改正にともなう対応を実施するとともに、解釈や取り扱いについて労使で協議する。

4)時間管理に関する確認(通年取り組み含む)

- 時間管理の適正化について取り組む。

5)職場環境の改善・福利厚生の充実に向けて、

- 各組合は積極的に取り組む。

《スズキ労連取り組み日程》

<要求書・要望書提出>	11月上旬~11月中旬
<取り組み時期>	11月上旬~12月末
<回答引き出し>	12月末

部品製造・輸送部門

販売部門

部門別方針決定!

スズキ労連 2011年労働諸条件改善取り組み方針(表紙参照)

統一方針に基づき部門別で方針を協議

《部品製造・輸送部門 取り組み方針=抜粋=》

【要求項目】

- 労働災害・通勤災害特別補償 遺族特別補償について
 - ・万一の場合の経済的な補償の充実を図るために、労働災害・通勤災害補償額の引き上げに向けて取り組む

【要望項目】

- 60歳以降の就労確保に向けた取り組みについて(通年取り組む)
 - ・2012年度末までに、希望者全員の再雇用制度、65歳までの安定した雇用と収入を確保できる制度の確立にむけて取り組む
- 総労働時間短縮に向けた諸施策の展開、スタート12に基づく取り組みの実施
 - ・所定1952h未達組合は達成に向けて労使で協議する
- 法改正への対応
 - ・各組合は、コンプライアンスの観点から、各種改正法にともなう対応を実施するとともに、解釈や取り扱いについて労使で協議する
- 時間管理に関する確認(通年取り組む)
 - ・時間管理の適正化について取り組む
- 各組合は、職場環境の改善・福利厚生の実現に向けて取り組む

《販売部門 取り組み方針=抜粋=》

- 60歳以降の就労確保に向けた取り組みについて(通年取り組む)
 - ・部品・輸送部門と同様-
- 労働災害・通勤災害特別補償 遺族特別補償について
 - ・部品・製造部門と同様-
- 年間カレンダーについて
 - ・年間カレンダー策定については労使協議のうえ、決定する。
 - ・正月三が日については休日確保する様、労使で十分な議論を行う。
- 労働協約・労使協定の締結・見直しの実施
 - ・新加盟組合は、「早急に協約・協定を整備する」事に取り組む
- 労働時間短縮に向けた諸施策の展開
 - ・有給休暇の取得に向け、計画有給取得制度化に向けた環境整備
 - ・所定外労働時間(残業)の削減
 - ・勤務管理ルールの徹底
 - ・ノー残業デーの実施、継続、増設、運用充実
- 営業スタッフの時間管理について
 - ・完全時間管理に未合意の単組は、通常的时间管理に移行することについて労使で協議の場を持ち、導入に向けた建設的な議論をおこなう
- 職場環境の改善・福利厚生の実現に向け、各組合は積極的に取り組む

スズキ労連では昨年に引き続き、部門別に方針を打ち立てて、労働諸条件改善に取り組めます。車体製造・輸送部会、販売部会を開催し、部門ごとの課題について共通項を整理したうえで方針を策定いたしました。

上記部門別方針に基づき単組別方針決定⇒要求・要望書提出

『自動車関係諸税に対する署名活動』

短期間の活動となりましたが、スズキ労連で47,000筆(自動車総連全体で175万筆)もの署名があつまりました。今後は自動車総連から政府・政党へ要請を実施していきます。

ご協力ありがとうございました。



皆様からの
ご理解とご協力、
ありがとう
ございました!!

2011自動車総連福祉カンパ

毎年7月に開催させていただいている自動車総連福祉カンパ。今年も皆様のご協力のもと、スズキ労連合計で過去最高の**5,228,702円**となりました。

カンパ金はどのように活用される? 皆様からの善意がどのように使われるのかをご紹介します。

自動車総連加盟12労連
○○労連
△△労連
スズキ労連
××労連

自動車総連
154,284,329円

★車両寄贈(労連担当)

- ☆物品寄贈(総連地協担当)
- ☆ナイスハート(総連地協担当)
日本全国33カ所で開催されます
- ☆その他福祉団体への支援
- ☆連合・愛のカンパへの拠出

○知的障がい者援護施設「三ヶ日たちばな授産所」にエブリイワゴンを寄贈



10月18日(火)、静岡県浜松市にある知的障がい者施設「三ヶ日たちばな授産所」にエブリイワゴンを寄贈しました。この施設では、障がいのある人に働く場を提供し、知識および能力向上のための訓練を行っています。活動をするにあたり、施設利用者の家庭訪問や送迎支援を行っているが、専用の車がなく不自由していたところにスズキ労連組織内議員「徳光卓也」市議会議員からの推薦で実現しました。寄贈後、同授産所の理事長さんからは「施設利用者の移動や授産品の納品の際に活用していきたい」と御礼の言葉を、施設利用者からは「車をありがとう、これからは仕事をがんばります。」と喜びの言葉をいただきました。

○知的障がい児施設「うみねこ学園」に、ワゴンR FXを寄贈



10月24日(月)、青森県八戸市にある知的障がい児施設「八戸社会福祉事業団 うみねこ学園」にて寄贈式が執り行われました。この施設は知的発達に遅れのある子供たちを受け入れ、子供たちの能力や特性を最大限発揮できるように援助し、生活能力や社会参加適応能力の向上を図ることを目的としています。今回の寄贈はスズキ販売労組自販青森支部の「工藤潤」支部執行委員長の紹介で実現しました。施設を利用する子どもの一人から手紙をいただきました。「今回の車両寄贈で人の温かさを感じました。私も人に喜ばれる人になりたいです。」と書かれていました。将来が楽しみです。

徳光卓也 浜松市議会議員 スズキ労連組織内議員 議会初登壇!!



スズキ労連定期大会と同日の9/16(金)、浜松市議会9月定例会にて、徳光議員がトップバッターで一般質問に立ちました。質問時間30分という限られた時間の中、下記の4点に絞った質問をしました。

【徳光卓也 一般質問項目】

- 1.行財政改革について
 - ①組織改正に伴う配置換えについて
 - ②行革審答申の進捗状況について
 - ③一般職員の成績給導入について
- 2.子育て支援について
 - ①土日の保育園・学童保育の対応について
 - ②待機児童対策について
- 3.津波対策について
- 4.ユニバーサルデザインについて

労連ブログからもアクセスできます!

